

資 料 提 供	
日 時	令和2年6月3日
担当者	鳥取県立青谷高等学校 教頭 西 田
校長名	小 川 勝
電 話	0 8 5 7 - 8 5 - 0 5 1 1
F A X	0 8 5 7 - 8 5 - 0 5 1 2

青谷学、課題探究における古代米の田植えについて

本校は、地域と連携した人材育成に力を入れており、2年次生全員が履修する「青谷学」（学校設定科目）では、地域の自然、歴史、文化、産業などの資源を学ぶとともに地域の魅力を知り、地域の活性化に貢献する取組、地域の魅力の活用方法等を考える取組を行っています。また、3年次生の「課題探究」では、「青谷学」で学んだことを活かし、地域研究を行っています。

「青谷学」では、文学歴史グループが実体験をとおして弥生時代を体感し、弥生時代の稲作技術を学ぶと共に青谷上寺地遺跡への興味関心を高めることをねらいとしています。

また、「課題探究」では、青谷上寺地遺跡保存活用協議会と連携し、遺跡活用の方策を探究することをねらいとしています。

については、下記のとおり古代米の田植えを実施しますので、よろしく申し上げます。

記

1 日 時

「課題探究」：令和2年6月9日（火） 午後2時20分から午後3時30分まで

「青谷学」：令和2年6月10日（水） 午前9時50分から午前11時20分まで

2 実施場所

青谷上寺地遺跡史跡地内の水田（鳥取市青谷町青谷）